

教科	科目	単位数
数学	数学 I	3
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	8時間(前期4時間、後期4時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚、後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末、後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%、レポート20%で評価する	
教科書	新編数学 I (第一学習社) 新編数学 I サポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 数と式 1節 式の展開と因数分解 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~19	1~7	第1回 5/15	①5/12 ②5/19 ③6/16 ④7/14 前期試験
2	2節 実数 *メディア視聴 *視聴確認テスト	22~29	8~10	第2回 6/12	
3	3節 1次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	31~40	11~15	第3回 6/26	
4	2章 二次関数 1節 二次関数とそのグラフ *メディア視聴 *視聴確認テスト	44~65	16~23	第4回 7/10	
5	2節 2次方程式・2次不等式 *メディア視聴 *視聴確認テスト	68~81	24~27	第5回 7/24	
6	3章 図形と計量 1節 三角比 *メディア視聴 *視聴確認テスト	84~101	28~31	第6回 10/2	

7	2節 図形の計量 *メディア視聴 *視聴確認テスト	102~110	32~35	第7回 10/16	⑤10/13 ⑥10/20 ⑦11/17 ⑧12/15 後期試験
8	4章 集合と論理 1節 集合と論理 *メディア視聴 *視聴確認テスト	114~126	36~38	第8回 10/30	
9	5章 データの分析 1節 データの分析 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~145	39~43	第9回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	数学A	2
【指導目標】 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見いだし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察する力を養う。 ・数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。		
【知識技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 図形の性質、場合の数と確率及び数学と人間の活動の分野において、数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、事象に数学の構造を見い出そうとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善したりしようとする態度を身に付けている。		
スクーリング	6時間(前期3時間, 後期3時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	新編数学A(第一学習社) 新編数学Aサポートブック(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	1章 場合の数 1節 数え上げの原則 *メディア視聴 *視聴確認テスト	4~17	1~3	第1回 5/15	①5/12 ②6/16 ③7/14 前期試験
2	2節 順列・組合せ *メディア視聴 *視聴確認テスト	18~30	4~7	第2回 6/12	
3	2章 確率 1節 確率の基本性質といろいろな確率 *メディア視聴 *視聴確認テスト	32~53	8~14	第3回 7/10	
4	3章 図形の性質 1節 三角形の性質 *メディア視聴 *視聴確認テスト	56~66	15~20	第4回 10/2	④10/13 ⑤11/17 ⑥12/15 後期試験
5	3章 図形の性質 2節 円の性質 *メディア視聴 *視聴確認テスト	70~84	21~26	第5回 10/30	
6	3章 図形の性質 3節 空間図形 *メディア視聴 *視聴確認テスト	86~91	27	第6回 11/27	

教科	科目	単位数
数学	基礎数学	2
【指導目標】 整数の性質や分数の計算、正負の数などの数学における基礎的な概念を深く理解し、的確に計算・処理する技能を習得させる。諸事象を数理的に捉えて論理的に考察・表現する力を養うとともに、数学的活動の楽しさを通じて、粘り強く課題を解決しようとする実践的な態度を育てる。		
【知識・技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、数学を活用して考えたり判断したりしようとする。		
スクーリング	8時間(前期4時間, 後期4時間)	2時間以上要出席(放送視聴による減免済)
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	整数の四則計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/29	前期試験 ①5/20 ②6/17 ③6/23 ④7/15
2	整数の四則計算 素因数分解 公倍数、公約数 小数の四則計算	第2回 解説プリント参照		第2回 6/26	
3	約分、通分 分数の四則計算	第3回 解説プリント参照		第3回 7/24	
4	四則計算 百分率、速度、単位	第4回 解説プリント参照		第4回 10/16	後期試験 ⑤10/21 ⑥11/18 ⑦11/24 ⑧12/16
5	絶対値 正負の四則計算	第5回 解説プリント参照		第5回 11/13	
6	正負の四則計算 平均値	第6回 解説プリント参照		第6回 12/11	

教科	科目	単位数
数学	数学演習	2
【指導目標】 数や式、図形における数学的な基礎知識・技能を確実に習得し、それらを具体的な事象や問題解決に活用する力を養う。また、計算過程や図形の性質を論理的に考察し、自らの思考を他者にわかりやすく表現する態度を育むとともに、数学を学ぶ意義を理解し、粘り強く課題を解決しようとする姿勢を形成する。		
【知識技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。		
【思考・判断・表現】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 数学のよさを認識し、事象の解決に向けて粘り強く取り組み、計算過程の振り返りや解法の改善を通して、自らの学習を調整しながら意欲的に学ぼうとしている。		
スクーリング	8時間(前期4時間, 後期4時間)	2時間以上要出席
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末, 後期末)	評定2以上で単位認定
ビデオ教材	なし	
評価	試験80%, レポート20%で評価する	
教科書	なし	
学習書	本校制作プリント	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	正負の計算 絶対値の計算	第1回 解説プリント参照		第1回 5/15	①5/19 ②6/18 ③6/23 ④6/25 前期試験
2	整数の方程式 文章題	第2回 解説プリント参照		第2回 6/12	
3	分数の方程式 文章題	第3回 解説プリント参照		第3回 7/10	
4	連立方程式 文章題	第4回 解説プリント参照		第4回 10/2	⑤10/20 ⑥11/19 ⑦11/24 ⑧11/26 後期試験
5	図形の性質	第5回 解説プリント参照		第5回 10/30	
6	三平方の定理	第6回 解説プリント参照		第6回 11/27	